○東京藝術大学大学美術館研究室規則

〔平成10年7月16日〕
制 定

改正 平成17年3月28日 平成19年3月28日
平成25年10月24日 令和6年12月19日

(趣旨)

第1条 この規則は、東京藝術大学大学美術館規則第4条の規定に基づき、東京藝術大学大学美術館（以下「美術館」という。）に置く研究室の組織と運営について定めるものとする。

(研究室の設置)

第2条 美術館に、研究、教育並びに美術館活動を推進するため、次の研究室を置く。なお、各研究室の主な所掌は、所蔵芸術資料（以下「所蔵品」という。）の調査、研究に関するもののほか、第3条から第6条に規定するとおりとする。

- (1) 学芸第一研究室
- (2) 学芸第二研究室
- (3) 学芸第三研究室
- (4) 学芸第四研究室

(研究室の主な所掌)

第3条 学芸第一研究室の主な所掌は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 所蔵品の収集、管理、貸出、修復に関する事
- (2) 所蔵品に関連するデジタル・リソースの管理、運用に関する事
- (3) 学芸業務に係る年報等の編集・発行に関する事

第4条 学芸第二研究室の主な所掌は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 美術館施設を使用する展覧会事業に関する事
- (2) 美術館で実施する展覧会事業の広報に関する事

第5条 学芸第三研究室の主な所掌は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 博物館学課程（学芸員資格）に関する事
- (2) 所蔵品の閲覧に関する事
- (3) 所蔵品の学内使用に関する事

第6条 学芸第四研究室の主な所掌は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 社会との共創事業に関する事
- (2) 所蔵品を活用した社会教育に関する事
- (3) 美術館の地域貢献に関する協力事業に関する事

(組織)

第7条 各研究室は、美術館の教授、准教授、講師、助教、インストラクター及び学芸研究員をもって組織し、各研究室各3人とする。

- 2 第2条に規定する各研究室に兼任教員及び客員教授を置くことができる。
- 3 前項の兼任教員及び客員教授の任期は2年とし、再任を妨げない。
- 4 第2項の兼任教員及び客員教授に欠員が生じた場合の補欠教員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 5 第2項の各研究室教員は、学長が任命する。

(雑則)

第8条 この規則に定めるもののほか、研究室の運営に関し必要な事項は、大学美術館長が別に定める。

附 則

- 1 この規則は、平成10年7月16日から施行し、平成10年4月9日から適用する。
- 2 この規則の施行後、初めて任命された保存修復研究室及び制作展示研究室教官の任期は、第8条第3項の規定にかかわらず、平成12年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成17年3月28日から施行し、平成16年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成25年10月24日から施行し、平成25年7月18日から適用する。

附 則

この規則は、令和7年4月1日から施行する。